

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	平成28年11月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	平成28年11月21日（月）午前9時00分
会議時間	午前9時00分から午前10時51分まで（1時間51分）
場 所	市役所301会議室
出 席 者	前嶋康枝 委員長 上原富夫 委員 伊藤静夫 委員 豊田君子 委員 （計：4人）
欠 席 者	無し
傍 聴 者	無し
当局出席者	鈴木典夫 教育長 大河原幸夫 教育部長 早川俊之 教育企画課長 大場義孝 おいしい給食課長 加藤貞美 学校教育課長 久野芳久 生涯学習課長 乗松里好 すこやか子ども課長 鴻野元希 育ちの森所長 山本義孝 袋井図書館長 寺田志郎 浅羽図書館長 大庭尚文 教育企画課総務企画係統括係長 （合計：11人）
会議に付した 事件	別紙「平成28年11月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

平成28年11月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：平成28年11月21日（月）午前9時00分開会
場所：袋井市役所301会議室

会 議 日 程

日程第1 開 会

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 教育部月例事業報告

日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）協議事項

協第 53 号 小学校情報教育機器売買契約の締結について

（2）報告事項

報第 114 号 寄附品「銅鑼」等の受納について

報第 115 号 専決処分の報告（幼稚園の施設管理業務に起因して発生した農作物被害に係る損害賠償の額の決定及び和解について）

報第 116 号 平成28年度 袋井市一般会計補正予算（第4号・民生費・教育費）について

報第 117 号 笠原こども園の運営について

報第 118 号 平成27・28年度期 社会教育委員会中間提言書の提出について

報第 119 号 公益信託西川金一・ゆり子図書助成基金による寄贈品の受納について

日程第7 その他

（1）連絡事項

ア 徳育に関するアンケート結果について

イ 給食献立コンテストの開催について

ウ 平成28年度 地産地消コーディネーター育成研修会 開催案内について

エ 平成29年成人式の開催について

オ 旧中村洋裁学院の国登録有形文化財への登録について

カ 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」平成28年12月号

キ 平成28年度袋井市歴史文化館特別展 東海道袋井宿

(2)次回定例会等の予定について

12月教育委員会定例会 12月27日(火)午後1時30分～ 302会議室

(3)その他

日程第8 閉 会

平成 28 年 11 月 袋井市教育委員会定例会 会議録（要旨）

1 開会

●前嶋委員長

それでは、ただ今から、平成 28 年 11 月袋井市教育委員会定例会を開会させていただきます。

2 会議録署名委員の指名

●前嶋委員長

徒前の袋井市教育委員会会議規則第 17 条第 2 項の規定に基づき、上原富夫委員 及び伊藤静夫委員 を指名いたします。

3 会議録の承認

4 教育長の報告

●主な報告事項

- ・第 3 回小中一貫教育検討委員会（11 月 1 日）
- ・社会教育委員会中間提言書の提出（11 月 2 日）
- ・教育委員先進地視察 流山市、つくば市（11 月 8、9 日）
その他は資料のとおり

5 教育部月例事業報告

●教育企画課

- ・平成 28 年度 第 2 回袋井市総合教育会議（10 月 26 日）
- ・徳育推進協働事業 ありがとうキャラバン（10 月 28 日、11 月 2 日）

●すこやか子ども課

- ・子育て支援センターフェスティバル（11 月 11 日）

●学校教育課

- ・MIM 研修修会（10 月 28 日）
- ・臨時校長会（11 月 4 日）
- ・授業改善推進校研修会（11 月 15、18 日）

●生涯学習課

- ・どまん中交流事業（11 月 12、13 日）

6 議事

【協議事項】

(1) 協第 53 号 小学校情報教育機器売買契約の締結について

●教育企画課長

地方創生推進交付金を活用して、市内 3 校（袋井南小、袋井北小、高南小）に電子黒きプロジェクター76 台、書画カメラ等を購入するための売買契約をするにあたり、契約金額が 2,000 万円以上になるため、条例の規定により市議会の議決が必要になります。このため、議会の議決を求めることについて協議するものです。

なお、この 3 校で全ての小学校への導入が完了となります。

[質疑・意見]

●上原委員

機器導入後のメンテナンスはどうなっているか。

●教育企画課長

メーカー保証が基本になります。

●上原委員

通常は、一定期間のリースの後、買い取りとなると思うが。

●教育部長

地方創生の交付金を活用した事業であり、制度上、リースは対象とならないため、このような契約としました。

●前嶋教育委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

【報告事項】

(1) 報第 114 号 寄附品「銅鑼(どら)」等の受納について

●教育企画課長

袋井南小学校教育振興会から銅鑼とスタンド各 1 台、袋井北小学校 PTA からデスクトップパソコン 1 台の寄附の申し込みがあったので報告します。

[質疑・意見]

なし

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

(2) 報第 115 号 専決処分の報告（幼稚園の施設管理業務に起因して発生した農作物被害に係る損害賠償の額の決定及び和解について）

●すこやか子ども課長

6月の教委育委員会協議会において事故報告した件について、相手方との賠償、示談が整ったので、教育委員会に報告するとともに、市議会に専決処分したことを報告するものです。

[質疑・意見]

●上原委員

和解成立の際に、被害に遭われた人たちと今後の事について約束したこと、要望などはあるか。

●すこやか子ども課長

通常、市内の園では除草剤を使うことはないのですが、今年は、ベトナムの視察団が当園を訪問するとのことで、いつも以上に見栄えをよくしたいとの気持ちがあり、使用したとのことでした。今後の雑草対策については、除草シートを敷くなどして対応することとし、除草剤はまかないことを再確認しました。

なお、この件をうけ、全園にも教育委員会から注意喚起を行いました。

●上原委員

園だけでなく、小中学校への周知、注意喚起も必要ではないか。

●学校教育課長

7月5日の校長会でこの事故について話をしました。

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

(3) 報第 116 号 平成 28 年度 袋井市一般会計補正予算（第 4 号・民生費・教育費）
について

●すこやか子ども課長

子育て支援センターの運営事業費について、交付金の基準額が改正となったことを受け、ハロー、めいわ可睡、たんぼぼ、ルンビニ第二の4園について一施設あたり35万円の交付金を増額補正いたします。

また、巡回型子育て支援センターの運営事業費について、交付金の基準額が改正となったことを受け、くるくる1施設について一施設あたり35万円の交付金を増額補正いたします。

また、保育所のICT化推進のため、明和第一、明和第二、めいわ可睡、たんぼぼ、たんぼぼ第二、ルンビニ、ルンビニ第の7園について、一施設あたり100万円の補助金を交付するため増額補正を行います。

また、病児、病後児保育事業について、開設準備費が補助対象となったため施設整備や付帯品分を増額補正いたします。

また、私立幼稚園運営助成事業について、山名幼稚園において補助対象者が当初の見込み数を上回ったことに伴い、就園奨励費補助金を増額補正するものです。

以上が、歳出に係る補正予算の概要です。

なお、これらについては、国と県からそれぞれ補助金をいただいて実施しますので、歳入予算についても補正いたします。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

病児、病後児保育事業について、11月から始まって、登録の状況はどうか。

●すこやか子ども課長

50件程度の登録があり、11月当初に1件の利用があったと報告を受けています。通常は保育園に通園しているが、体調が優れず保育園で預かることができないとされたため利用したとのことです。これからインフルエンザの流行期になりますので利用は増えると予想しています。

●鈴木教育長

登録について、幼稚園、保育園の指定はあるのか。

●すこやか子ども課長

全ての幼稚園、保育園が対象です。全ての園に利用案内するとともに、子育てアプリでもお知らせしています。

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

(4) 報第117号 笠原こども園の運営について

●すこやか子ども課長

園長、教頭等による準備会や、笠原地区の意見交換会において地域の代表、幼稚園・保育所の代表の方々と笠原こども園の運営について意見交換を行い、本日の資料のとおり1日の生活の流れ、幼児部と保育部の比較、預かり保育、年間行事などについて整理しました。

また、この内容については、12月3、4日に、再度、笠原幼稚園・保育所の保護者の皆さんに運営に説明を行う予定です。

[質疑・意見]

●伊藤委員

最近、ノロウイルスが身近になっている。発生したときの対応については規定されているか。潜伏期間も長く、パンを手で配るだけでも感染するとも聞いており集団生活においては非常に怖い。

●すこやか子ども課長

出席停止の規定の中で、嘔吐下痢症と記載していますが、この中にノロウイルスやロタウイルス、アデノウイルスによる感染を含めています。

●学校給食課長

参考までに、給食センターにおいては、調理員はもとより全ての職員がうがい手洗いを確実にを行うように徹底している。また、流行時期においては、特に意識を高く保つよう定期的に注意喚起しています。

●伊藤委員

笠原こども園では、今後、給食がつくられるようになるので、給食センターと同様の対応ができるようマネジメントしていただきたい。水平展開できるように校長会や園長会で具体的な対応について、予防管理を徹底してほしい。

●学校教育課長

学校における対応については、マニュアルがあり養護教諭とその他の教職員の間で徹底しています。

●すこやか子ども課長

こども園や保育所など自園調理をする場合は、学校給食センターに準じた対応としています。

●上原委員

出席停止について、兄弟がいる場合の対応はどうなっているか。

●学校教育課長

兄弟に感染があった場合は、それぞれが通っている学校や幼稚園、保育園など施設間での情報交換が大事になる。感染の検査のため医療機関にかかっても、結果ができるまでに1週間程度の日数を要することもある。施設間の連携を密にして対応することをあらためて学校等に投げかけていきたい。

●上原委員

災害対応について、幼児部と保育部とで対応が異なっている。暴風警報などが発令された際の自宅待機の基準が保育部にはないが、どういうことか。

●すこやか子ども課長

保育部については、暴風警報などが発令された時であっても保護者が自宅に居ることができないことを配慮して、このような規定としています。この部分についての表現は、再検討いたします。

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

(5) 報第 118 号 平成 27・28 年度期 社会教育委員会中間提言書の提出について

●生涯学習課長

現在の社会教育委員の任期は平成 27、28 年度の 2 年間となっています。今期の委員会では、公民館をコミュニティセンター化するとした市の決定を受け、コミュニティセンターに求められる社会教育機能について慎重に討議してきました。

公民館における社会教育の課題を、利用者の高齢化と固定化ととらえ、各世代の社会教育に対するニーズを把握し、それぞれの世代の実態にあった事業を展開することの重要性が指摘されました。

[質疑・意見]

●鈴木教育長

今回は中間提言ということだが、今後のスケジュールについて説明してください。

●生涯学習課長

提言の内容を来年度予算に生かすため、このタイミングで中間提言をいただきました。最終の提言書は、今年度末までにまとめていただき提出いただく予定です。

●前嶋委員長

公民館は生涯学習課が所管しているが、コミュニティセンターとなると所管はどうなるのか。

●教育部長

今後の組織体制をどうするかは検討中だが、公民館を含めコミュニティセンターを所管する部署が行うのがよいのではないかという意見が多い。

●鈴木教育長

教育委員会は、社会教育法に基づく取組を推進する立場に変わりない。コミュニティセンター化された際には、社会教育事業の推進をお願いする立場になる。

●教育部長

今までの公民館でやってきた取組を縮小するイメージではない。ただし、コミュニティセンターになることで取組が増えてしまうと、関係者には負担感が生じてしまう。コミュニティセンターごとの自主性を尊重し、創意工夫して整理していく。

●豊田委員

今までの公民館は“縛り”があるという感じがある。こういうことをしたいが、今の公民館ではできない言われたことがある。コミュニティセンターになることでその縛りがなくなってもう少し自由度が増すということによいか。

●教育部長

社会教育法などの規制が排除される面がある。

●前嶋教育委員長

市民に伝えなければならないのは、そこである。どのような規制がとれるのか。それがきちんと伝わらないと、名前が変わる以外に何がどう変わるのか理解されにくい。

●教育部長

これからは地域に入って行って、そのような説明をしなければならぬと考えていますが、まずは連合会長会議や市議会において入り口部分の議論を十分行い、その後、各論の議論へと順次進めていくこととなります。

●上原委員

この提言書では、コミュニティセンターに求められる社会教育機能についての提言がなされているが、それ以外の機能やコミュニティセンターがそこに存在する目的などをわかりやすく示して説明していったらいいのではないか。例えば、この程度の物販はできる。地域のお年寄りが集まって簡単なコーヒーショップを NPO などで行ってみようなどの働きかけが出てくれば、人が集まる、親しみのあるなどのワードが出てくる可能性はある。

●教育部長

公民館をまわって、館長などからアイデアはいただいています。また、公民館の敷居の高さ、気軽に立ち寄れない雰囲気があるように感じた。こうしたことを今後の検討に生かしていきたいと考えます。

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することとします。

(6) 報第 119 号 公益信託西川金一・ゆり子図書助成基金による寄贈品の受納について

●袋井図書館長

袋井図書館と浅羽図書館に児童図書と録音図書制作機器の寄贈があったので報告します。

[質疑・意見]

なし

●前嶋委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

7 その他

各課から配付資料に基づき報告がありました。

●教育企画課長

徳育に関するアンケート結果

●おいしい給食課長

給食献立コンテストの開催について

平成 28 年度 地産地消コーディネーター育成研修会 開催案内について

●生涯学習課長

平成 29 年成人式の開催について

旧中村洋裁学院の国登録有形文化財への登録について

平成 28 年度袋井市歴史文化館特別展 東海道袋井宿

●浅羽図書館長

袋井市立図書館だより「ふくぶっく」平成 28 年 12 月号

8 閉会

(午前 10 時 51 分閉会)